

ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングで 従業員のモチベーションアップと意欲向上に繋げる！



【企業名】	三田尻化学工業株式会社
【所在地】	山口県防府市
【業種】	製造業
【事業概要】	硫化水素ナトリウム等の無機工業薬品の製造販売
【設立】	昭和11年7月
【資本金】	4,851万円
【従業員】	25人

導入目的：

- ・若手社員の育成、研修の強化
- ・社員のやりがい、モチベーションの向上

Q.ジョブ・カードを導入しようと思ったきっかけは何ですか？

当社では、若者の採用・育成・研修等に積極的に取り組んでいます。昨年度、ジョブ・カード作成支援を受けた山口キャリア形成サポートセンターから、当社の取り組みをより活性化するために「ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティング」を教育・研修の一環として導入する提案を受けました。今年はコロナ禍の影響を受け、従業員の不安解消や今後の働き方改革等に対する新たな課題もあり、一人ひとりのキャリアを支援し、そして、組織としてもその従業員の声を反映していけるようにしたいと考え、導入する事にしました。

取り組み内容：

- ・オンラインによるキャリアコンサルティング

Q.ジョブ・カードをどのように活用しましたか？

山口キャリア形成サポートセンターの制度普及推進員の支援を受け、ジョブ・カードを作成しました。ジョブ・カードを作成した社員は、これまでを振り返り、文字に起こすことで、強みや大事にしている価値観など、今まで気づいていなかった自分を知ることができたようです。その後、管理職を含めた19名がオンラインによるキャリアコンサルティングを行いました。従業員からは、社内では話にくい事も社外のキャリアコンサルタントに話すことができたとの声があがり、従業員の声を聞く重要性に改めて気づきました。

導入成果：

- ・キャリアコンサルティングにより社員の意識改革と今後の意欲向上につながる

Q.導入前後を比較して、あなた自身や社員・組織にどんな効果がありましたか？

コロナ禍の影響により、会合が開催できず、以前と比べ従業員同士、特に世代間のコミュニケーションが不足し、それにより、ベテラン社員から若手社員への知識・経験の伝承が不足してしまうのではという危惧の声が複数あるとの報告を受けました。そこで、早速、会社としてもコロナ禍の中でもコミュニケーションがとれる機会を設けて自由に会話ができるよう、取り組みを行いました。今回のキャリアコンサルティングを機に、社員の悩み・不安などの課題解決にも積極的に取り組みたいと考えています。